

# シミュレーション研修 ～多重課題への対応を学ぶ～

11月12日(火)～15日(金)、18日(月)～19日(火)の6日間で、新卒者を対象にシミュレーション研修を実施しました。多重課題・時間切迫の状況下の事例をもとに、実際の看護場面を想定して演習を行いました。グループワークでは、「安全を考慮した優先順位の判断」「基本に沿った看護ケアの実施」「自分の能力の限界を知り、先輩看護師への応援要請」「患者に対して適切な態度や言葉づかい」について話し合い、学びを深めていました。

## ブリーフィング (導入)



疼痛がある患者への対応



薬剤の安全な確認  
(7Rの確認、声出し指差し確認)



麻痺がある患者への  
歩行介助



基本に沿った看護ケア  
\*吸引の実施  
\*輸液ポンプの正しい取り扱い



## デブリーフィング (振り返り)



\*演習終了ごとに、良かった点や改善点を振り返りました。  
\*良かった点は継続し、改善点を踏まえ、次の演習に繋げていきました。

## グループワーク



\*演習で気がついたこと、大事であることをホワイトボードに記載し、発表してもらいました。  
\*患者にとっての安全・安楽、最善のケアをグループで考え、活発な意見交換が行われていました。  
\*多重課題・時間切迫の状況では、「焦ってしまう」「優先順位の判断が難しい」「アセスメント力を高めたい」「応援要請する際は、簡潔に伝えられるようにしたい」など自己の傾向や課題を明らかにできていました。

